

議員出前講座 in 芸術文化短期大学



▲ 後藤 慎太郎議員

▲ 御手洗 朋宏議員

開催日：令和6年7月23日（火）
場所：県立芸術文化短期大学
受講者：情報コミュニケーション
学科 学生131人
派遣議員：後藤 慎太郎 議員
御手洗 朋宏 議員



今回は、大分県立芸術文化短期大学コミュニケーション学科の学生を対象に議員出前講座を開催しました。

講師を務めた後藤議員と御手洗議員は、暮らしに関わる政治、県議会の役割と機能、県議会の取組などについて説明しました。

質疑は「シーラーニング」という機能を使い匿名方式で行われました。

学生たちからは、「県議会議員になろうとしたきっかけ、公約について」「第1に解決したい大分県の課題について」といった質問がありました。



◆ ◆ 学 生 感 想 ◆ ◆



- 県の予算の一番割合が大きいのが教育費と知り、芸短も県立なのでとてもありがたいと感じた。
- ユースモニターなど、議会の方と意見交換する機会はとても貴重だと思った。
- 私たちの声が「パブリックコメント」という形で県に届くことを知らなかった。必要に応じて使っていきたい。
- 若者が政治に興味を持つのはなかなか難しいことだと感じる。より多くの若者がもっと県議会の活動について知ることが出来れば、知る機会が増えれば、関心は高まるのでは。